



2023年12月
尚徳福祉会
おぐら保育園

子どもたちは気温が下がったことを気にすることなく、お外で遊びたい!!と元気に戸外で走り回り体を伸び伸びと動かしています。また縄跳びも少しずつ跳べるようになり楽しんでいる毎日です。寒い冬にはぴったりですね。お部屋の中ではラQでピクミンを作ったり、アクセサリーを作ったり創造力豊かに盛り上がっています。

気温が下がり感染症の流行る季節になるので、感染症対策をしっかり行い、元気に過ごしていきたいと思えます。



～僕にも私にも聴かせて～

劇の曲を保育室に流すとスピーカーに耳を寄せ興味津々の子どもたち。数日経つとストーリーが分かり始めいつも同じ場面で笑いが起きます。用意したのは3曲だったのですが、ある1曲にはまったく興味を示さず聞こえないフリでした。子どもたちの正直さに思わず笑ってしまいました!どちらの劇にもそれぞれの良さがあるので2曲やる事に決めました。どちらが良いか一人ずつ個別に聞いて見たところ丁度良い感じで分かれる事ができました。

☆お手伝い・お掃除大好き☆

給食の時間になると「先生台フキン出して」と自ら声をかけてくれ、各テーブルを拭いてくれます。また食べ終わった後には、自分の席の下の食べこぼしをペーパータオルで綺麗にしてくれています。初めは摘むがわからずに床に擦り付けていた子も拾えるようになりました。今では床が水やお茶で濡れていると気がついた子がペーパータオルで拭いてくれる姿も見られるようになりました。お掃除の時間になると保育室にある小さな塵取りセットを黙って持ってきて隅々まで一緒にお掃除をしてくれます。「先生大変そうだから」と嬉しい言葉もかけてくれます。このような思いやりある行動を大切にしたいですね。

♪オペレッタって楽しいな♪

「ふくろうの染め物屋さん」「長靴を履いた猫」と題材がきまりそれぞれの劇の練習が始まりました。「すぐに役になりきる子」「恥ずかしがる子」「周りで応援する子」クラスが一体化していきました。お互いがお互いを認め合い褒め合う姿【見て学ぶ力】は何よりも凄いと感じる瞬間が何度もありました。表現力高めの子どもたちに笑わせてもらいながら楽しい雰囲気の中での練習は大きな心の成長もさせてくれました。「ふくろうの染物屋さん」の物語のテーマはみんなと違っていても一人一人輝ける。「長靴を履いた猫」の物語のテーマはみんなで知恵と勇気・力を合わせれば何でもできる。このクラスにぴったりです!! 本番が楽しみです。

☆ 毎日楽しかったね ☆

今年もあっという間に過ぎようとしています。日々の生活も少しずつ変わってきました。行動制限が無くなりマスクをしない生活。みんなの笑顔が見られるようになり、子どもたちも安心して過ごせるようになったと思います。子どもたちと一緒に過ごす毎日はとても楽しくたくさん笑わせてもらいました。そして何よりも相手を思いやり優しい言葉をかけている姿が見られるようになり子どもたちの成長を本当にうれしく思います。

たくさん食べる元気なクラス!!のまま新年を迎えたいと思います。

来年もどうぞよろしく願い申し上げます。

